



## 【80歳の歯、ますます元気！ 5割超が20本以上残る】

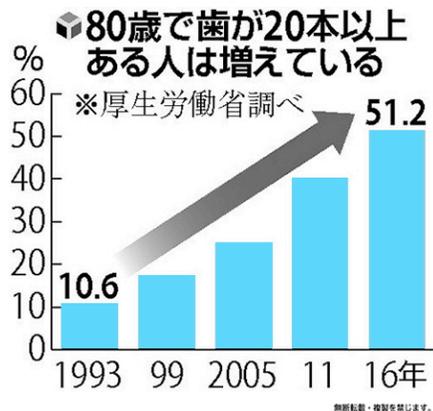
80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合が推計で51・2%に上がることが、厚生労働省の2016年歯科疾患実態調査で分かったそうです。前回11年調査の40・2%から11ポイント上昇し、これまでで最高となりました。

20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足できるとされています。北欧などではすでに80歳で20本の歯が残っている人は8割くらいのことですが、日本も右肩上がり急速に改善しました。

今回の結果について厚労省の担当者は「歯や口の中を清潔に保つ口腔(こうくう)ケアに対する意識が高まっているためではないか」と分析しています。これは、国と日本歯科医師会が、80歳になっても20本以上保つことを目指す「8020(ハチマルニイマル)運動」を展開しており、その運動の成果が出たことにもよると考えられます。

多くの方が8020を達成できるように、当院でも応援していきたいと思います。

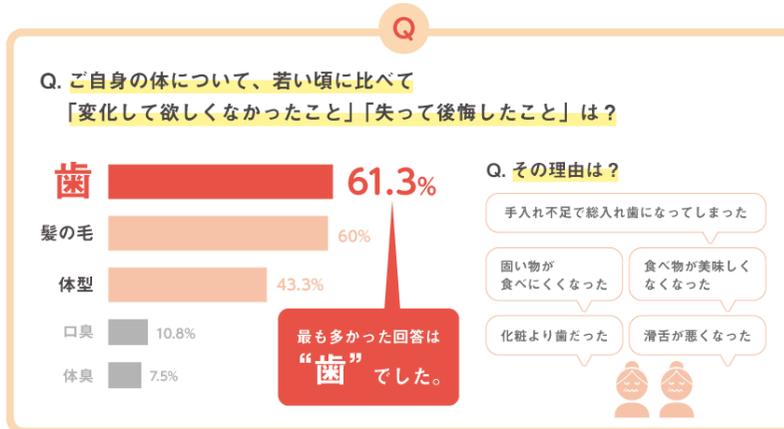
<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20170606-OYTET50013/>



## 【髪の毛や体型よりも失って後悔しているものとは？】

アライン・テクノロジー・ジャパンさんが、「歯並びと歯の残存数に関する意識調査」を実施。60代以上の男女400名にアンケートを行い、歯並びが歯の残存数にどう影響するかや歯が印象に及ぼす影響などについて探りました。調査結果から、シニア世代が自身のデンタルケアを省みた際に後悔をしている人が多いことが分かり、若年層のデンタルケアの重要性を読みとることが出来たそうです。

### 髪の毛や体型よりも 失って後悔しているものとは…？



口腔ケアの大切さについて、今後も説明していきたいと思います。

<http://www.hanarabi-smile.jp/special/sns-research4.html>

